

グローバルにいがた

from 大連

大連駅前 左に見える駅
倉は東京の上野駅がモ
デル



友好の街 活気に満ち

「大連ってどんな所ですか?」と行ったことのある人たちに尋ねると、口をそろえて、「いやだよ」と答える。何がそんなにいいのか、疑問を抱えました。まるで生活影を残したまま現在も使われている。見どころは買い物客でごった返し、商店街やデパートは8車線の道路は車である。日本の商品とまったく同じといかないが、その手に入れることができない。中国経済の勢いを感じる。日本にいたころは中華料理というものは、値段が高い、油っこい、辛い、と勝手なイメージを持っていました。ところ

で、日本人に優しく、親切な人が多い。しかし、ここ大連は驚くほど平稳を保っています。それは、日本人に優しく、親切な人が多いからだと思う。大連はほんどの大学には、日本語科があり、大勢が学んでいます。また、日系企業で、日本で留学、仕事をした経験のある人がとても多い。

沢栗 貢さん
=新潟市西蒲区
(旧巣町出身)

国際交流拠点から



新潟日報社が開設した米・ニューヨーク、ブラジル・サンパウロ、中国・上海の国際交流拠点などを通じ、海外で暮らす本県関係者から現地の様子をリポートしてもらいまして、毎月第1月曜日に紹介します。また、新潟日報ホームページにも記事を掲載し、感想や意見を受け付けています。

小野塚 淑子さん
=村上市出身=

ブラジルは17世紀の終わりから19世紀にかけて、金が発掘されていました。当時、ゴールドラッシュに沸いたのが、バラチという、大西洋沿いの小さな港町です。リオデジャネイロの約240km東にあります。

サンパウロのちょうど真北の州、ミナス・ジェライスで金が発見されたのは1693年のことです。掘られた金はバラチへ運ばれ、そこからポルトガルなどに運ばれました。金の生産が続いた1世紀半の間に、植民地だったブ

18世紀の面影色濃く

ラジルに押し寄せたポルトガル人は、150万人ともいわれています。

ゴールドラッシュが去った後も1870年ごろまでは、ヨーロッパにブラジル東北部からの塩、ワイン、オリーブオイル、キャッサバの粉などを送る港として栄えていました。しかし、この町は徐々に忘れ去られていったのです。

バラチが再び脚光を浴びたのは、1950年代になってから。サンパウロからバラチなどへ続く道が造られる、18世紀の面影を残す町に次第に観光客が訪れるようになりました。

さらに73年にバラチの近くを、リオとサントス、二つの大都市を結ぶ幹線道路ができる、その数は爆発的に増えました。ブラジル人はこれを「バラチの再発見」と呼んでいま

from ブラジル

す。
ポルトガルからの入植者によって造られたコロニー調の白い壁の建物、当時のままの整えられた石畳…。古い港町のひっそりとした隠れ家的な雰囲気が、訪れる者の心をつかんでやみません。バラチはブラジル国内有数の観光都市へと変貌を遂げました。もちろんビーチの美しさや、捕れる魚のおいしさとい



魅力もあります。

繁栄の後、時代から取り残され、手付かずのまま在り続けた町、バラチ。この町を訪れるたび、ブラジルの歴史と、その名残をとどめる「奇跡」に、思いをはせざにはいられません。

(小野塚さんは国際結婚をしてサンパウロ近郊のサンジョゼ・ドス・カンポスで暮らしています)

写真=昔ながらのたたずまいが残るバラチの町並み

アンドレーバーの生徒数は約110人、教師は9ヵ国の語学と芸術、スポーツなどさまざまな活躍をした人物であり、アメリカの平均生徒数は13人。き

アンドレーバーとされ、生徒が勉強したいものを選ぶことができます。卒業生には、数学や歴史と一緒に、生物学や地理など、多くの科目が用意され、生徒は世界で活躍する人材を育ててきました。主

人が教師をしていた関係で、その現場で先生や生徒に触れ、教育レベルやモチベーションの高さに驚かされました。フィリップス・アカデミー・アンドリーバーもその大学には、日本語科があり、大勢が学んでいます。また、日系企業で、日本語を教わっている人や、日本で留学、仕事をした経験のある人がとても多い。

アンドリーバーは、世界で活躍する人材を育ててきました。主に、親切な人が多い。しかし、ここ大連は驚くほど平稳を保っています。それは、日本人に優しく、親切な人が多いからと思う。大連はほんどの大学には、日本語科があり、大勢が学んでいます。また、日系企業で、日本語を教わっている人や、日本で留学、仕事をした経験のある人がとても多い。アンドリーバーは、世界で活躍する人材を育ててきました。主に、親切な人が多い。しかし、ここ大連は驚くほど平稳を保っています。それは、日本人に優しく、親切な人が多いからと思う。大連はほんどの大学には、日本語科があり、大勢が学んでいます。また、日系企業で、日本語を教わっている人や、日本で留学、仕事をした経験のある人がとても多い。

アンドリーバーは、世界で活躍する人材を育ててきました。主に、親切な人が多い。しかし、ここ大連は驚くほど平稳を保っています。それは、日本人に優しく、親切な人が多いからと思う。大連はほんどの大学には、日本語科があり、大勢が学んでいます。また、日系企業で、日本語を教わっている人や、日本で留学、仕事をした経験のある人がとても多い。

Over The Century
東京駅丸の内駅舎保存復原